

事業所名		新潟市立児童発達支援センター （児童発達支援）		支援プログラム		作成日	令和7年4月1日
事業所理念		・障がいや発達に心配のある子どもとその家族に対して幅広い高度な専門性に基づく支援を行う。 ・新潟市の障がい児支援の中核的機関として、地域の各事業所と連携して重層的な支援体制を整備する。					
支援方針		生活や遊びを通してこどもの育ちを支援する。 ・基本的な生活習慣を身につける。 ・社会性の向上をはかる。 ・家庭との情報交換や相談を密に行いながら、家庭での子育てを支援する。					
開園時間		8時30分から17時までとする。 ただし、土曜日は、午前8時30分から午後0時30分とする。		送迎実施の有無		あり（送迎バス2台運行）	
サービス提供日		・月曜日から土曜日までとする。ただし、国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで及び卒園式翌日から入園式前日までを除く。 ・行事を開催する日曜日。なお、日曜日に行事を開催した際は、翌サービス提供日を代休日とする。					
サービス提供時間		午前8時30分から午後5時までとする。ただし、土曜日及び8月13日から15日を含む連続する5営業日は、午前9時30分から午前11時30分とする。					
休業日		日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、卒園式翌日から入園式前日までの期間					
療育時間		・月～金曜日（クラス別療育）午前10時～午後2時、（個別療育）午後2時15分～午後2時45分 ・土曜日（第1・第3・第5）及び 8月13日から15日を含む連続する営業日 午前9時30分～午前11時30分					
		支援内容					
	プログラム	ねらい	内容		備考		発達支援5領域
本人支援	登降園時支援	・生活の流れを知り、見通しを持って過ごす ・自分の持ち物への意識を育てる ・着替え等の生活動作を身につける	・荷物を所定の場所に片付ける ・上着を脱ぐ（着る）		・こどもの発達段階に合わせて生活動作の支援を行う ・荷物を置く場所が分かりやすいよう、絵カードや写真等を用いて視覚的に示す		①健康・生活 ③認知・行動
	朝の会 帰りの会	・活動の流れを知り、見通しを持って過ごす ・他者への意識を育てる ・興味関心を広げる	【共通】 ・あいさつをする ・名前を呼ばれたら返事をする ・保育者の話を聞く 【朝の会】 ・朝の歌を歌う ・一日の流れを確認する 【帰りの会】 ・明日の活動を知る ・帰りの歌を歌う		・集会への参加は、こどもの発達段階に合わせて段階的に進める ・コミュニケーション方法は、ことばに限らず指さしやサイン、絵カード等、こどもに合わせて選択する		①健康・生活 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性
	クラス活動 自由遊び	・体の使い方を知る ・五感を活用する ・楽しめる遊びを増やす ・分かることばを増やす ・他者との関わりを経験する	・運動遊び（サーキット、おにごっこ等） ・感覚遊び（水遊び、スライム遊び等） ・ふれあい遊び（わらべうた、手遊び等） ・歌リズム遊び（音に合わせて体を動かす、楽器を操作する等）		・同じ活動の中においても、こどもの発達段階や障がい特性に合わせて支援を行う ・様々な感覚の違いを感じ感触を楽しむ ・職員が仲立ちし、他児との関わりを増やしていく		②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性
	給食	・食事動作を身につける ・食への興味・意欲を高める ・手先の操作性を高める ・食事中の姿勢や食べ方等のマナーを知る	・食前、食後のあいさつをする ・様々な食材・味を経験する ・食具を使用して食事をする ・「おかわり」を職員に伝える		・口腔機能に適した形態の給食を提供する ・食具は、こどもの発達段階に合わせて選択する ・コミュニケーション方法はことばに限らず、指さしやサイン、絵カード等、こどもに合わせて選択する		①健康・生活 ②運動・感覚
	個別指導 ※月1～2回程度	・体の使い方を知る ・五感を活用する ・楽しめる遊びを増やす ・分かることばを増やす	・運動遊び（モビリア、毛布ソリ等） ・工作遊び・構成遊び（パスル、ブロック等） ・感覚遊び（粘土遊び等） ・絵本・絵カード遊び		・こどもの発達段階や得手不得手をより詳細にアセスメントする ・こどもに合わせて活動内容を選択する		②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション
家族支援		・保護者への個別支援と情報提供（毎日の連絡帳、遊びの様子を写真で配信、必要に応じて電話で連絡） ・保護者との懇談（個別指導時の他、個人懇談：年3回、家庭訪問：年1回） ・親子療育（入園時、土曜療育、夏季療育、園外親子療育） ・参観や行事（参観：年3回、運動会、発表会、卒園式等） ・保護者講座（療育について、ペアレントプログラム、就学ガイダンス、特別支援学校見学会、医師個別面談等） ・こころんトークルーム（保護者対象座談会）：毎月開催		移行支援		・こどもの成長に応じて、地域の園で保育、教育が受けられるよう移行先と連携を図りながら円滑に移行できるよう支援を行う。 ・保護者と移行についての意思確認 ・移行先への見学等 ・移行先との情報共有 ・移行、転園後の連絡会等の開催及び移行先への訪問	
地域支援・地域連携		・地域の保育園年中児と月1回交流保育（6月～2月） ・キッズこころん（第2・第4土曜日開催）2歳から4歳未満の発達が気になるお子さんと保護者を対象に、遊び場と相談の場を提供。 ・特別支援学校、幼稚園、保育園、認定こども園等の職員の体験研修の受け入れ ・関係機関との連携（相談支援事業所、就学先学校等） ・児童発達支援事業所情報交換会の開催 ・自立支援協議会への参加		職員の質の向上		【園内研修】 ・療育について ・感覚統合 ・感染予防 ・事故防止、安全対策 ・虐待防止、身体拘束防止 等 【園内研究】 ・生活動作について（食事・排泄・着脱） 【園外研修】 ・保育関係者合同研修 ・強度行動障害研修 等 各種外部研修への参加	
主な行事等		入園の集い、誕生会、スキンシップ水泳、夏祭り、運動会、クリスマス会、豆まき、発表会、卒園式 避難訓練（地震、火災、風水害、不審者対応、バストラブル等） 各種健診（内科健診、歯科健診、眼科健診、耳鼻科健診）					